

「第3期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

下野市並びに下野市社会福祉協議会では、「第2期下野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、『思いやりの心で互いに支え合い、いきいきと暮らせる 幸せ実感のまち 下野』を目指して、福祉の様々な取り組みを進めてきました。

このたび、新たに「第3期計画」を策定するため、ご近所付き合いやボランティア活動、地域福祉活動などに関するアンケート調査を、18歳以上の市民2,000名を対象に実施することといたしました。

なお、このアンケート調査に際しましては、プライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年7月

下野市長

広瀬 寿雄

下野市社会福祉協議会長 小口 昇

記入上のお願い

1. このアンケートは**選択式**です。考えすぎることなく、あてはまる選択肢の**番号に○**をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
2. ご記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きのうえ、またはご意向をくみ取ったうえで、代理でご記入をお願いいたします。
3. ご記入いただいた調査票は、**7月26日（月）**までに、同封の封筒に入れて投函してください。（切手は不要です。）



下野薬師寺歴史館
イメージキャラクター
こまる・べにまる

【問い合わせ先】

下野市健康福祉部 社会福祉課 社会福祉グループ
電 話：0285-32-8899 FAX：0285-32-8601

■ 地域福祉って何？

普段の生活の中で、ちょっとした不安を感じたことはありませんか？

地域に心配な人がいるけど
どうしたらよいか…



気になることがあるけど
どこに相談しよう…



最近ご近所のつながりが
弱くなっているな…



など、こういった不安は、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域であるために、皆さん一人ひとりがお住まいの地域にある困りごとを「自分のこと」としてとらえ、「暮らしやすい地域づくりの担い手」となって、地域の皆さん、市、社会福祉協議会をはじめとしたみんなで支え合っていくことが「**地域福祉**」です。

みんなの支え合いが地域福祉



市

市民・団体の皆さん

社会福祉協議会

地域福祉を
進めていくためには？

地域のことや、日頃感じる生活の
課題などを一番よく知っている
**地域の皆さんの参加と協力が
必要不可欠**となります。

**地域参加への第一歩として、
アンケート調査へのご協力を
よろしくお願いします。**

1. 地域との関わりについて

問1 あなたが考える「地域」の範囲をお答えください。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 隣近所 | 4. 中学校区 |
| 2. 自治会 | 5. 下野市全域 |
| 3. 小学校区 | 6. その他（ ） |

問2 あなたは、今住んでいる地域に愛着がありますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 大いにある | 4. あまりない |
| 2. ある程度ある | 5. 全くない |
| 3. どちらともいえない | |

問3 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(ひとつだけ○)

1. 常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある
2. 困っているとき（悩み、病気、事故など）に、相談をしたり、助け合ったりする
3. 一緒にお茶を飲んだり、留守にするときに声をかけあう
4. たまに立ち話をする
5. 会えばあいさつをかわす
6. 付き合いがほとんどない
7. その他（ ）

問4 あなたが住んでいる地域の人々は地域の助け合い・支え合いに積極的だと思いますか。
(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 積極的だと思う | 4. あまり積極的だと思わない |
| 2. ある程度積極的だと思う | 5. 積極的だと思わない |
| 3. どちらともいえない | |



問5 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点や不足していると思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. あいさつをしない人が多い
2. 災害時、緊急時の協力体制ができていない
3. 犯罪の増加
4. 交通マナーの乱れ
5. 道ばたのごみが増えた
6. 地域での子どもの見守りがなされていない
7. 地域の問題や困りごとを隣近所の人と相談できない
8. 隣近所との交流が少ない
9. 世代間の交流が少ない
10. 地域の活動が活発でない
11. 地域の中で気軽に集まれる場が少ない
12. 障がいのある人に対する理解が不足している
13. 健康に対する意識が低い
14. 特にない
15. その他 ()

問6 あなたの住んでいる地域の中に、以下のように見受けられる世帯はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事や学校に行かず、概ね6か月以上続けて自宅にひきこもっている人がいる
2. 10代から30代前後で、就学や就労していない人がいる
3. 80歳前後の親と、50歳前後の無職未婚の子が同居している
4. 親の介護と子育てを同時にしている
5. 18歳未満の子どもが家族の世話や介護をしている
6. 建物や敷地内にごみなどを積み上げた状態（いわゆる「ごみ屋敷」）で生活している
7. 働いているが、生活に支障があるほど経済的に困っている
8. 経済的な理由で、衣食住の確保や病院の受診などができていない人がいる
9. 子どもや高齢者、障がいなどの各福祉分野に該当するサービスなどがいないため、必要な支援を受けることができていない人がいる
10. 犯罪や非行を繰り返している人がいる
11. その他お困りの人がいる ()
12. いない
13. わからない

問7 隣近所で、高齢者や障がいのある人の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 8. 子どもの送り迎え |
| 2. 趣味などの話し相手 | 9. 子どもの通学路の見守り |
| 3. 買い物の手伝い | 10. 高齢者等の介護 |
| 4. ごみ出し | 11. 災害時の手助け |
| 5. 外出の手助け | 12. 災害以外の緊急時の手助け |
| 6. 家の前などの掃除 | 13. 特にない |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 14. その他（ ） |

問8 あなたが将来日常生活で困ることがあった場合、隣近所の人にどのような手助けをしてもらいたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 8. 子どもの送り迎え |
| 2. 趣味などの話し相手 | 9. 子どもの通学路の見守り |
| 3. 買い物の手伝い | 10. 高齢者等の介護 |
| 4. ごみ出し | 11. 災害時の手助け |
| 5. 外出の手助け | 12. 災害以外の緊急時の手助け |
| 6. 家の前などの掃除 | 13. 特にない |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 14. その他（ ） |

問9 あなたは、暮らしの中で相談や手助けが必要なとき誰に頼みたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------|----------------|---------------------------------|
| 1. 家族・親戚 | 6. 自治会長 | 11. 障がい児者相談支援センター |
| 2. 隣近所の人 | 7. 民生委員児童委員 | 12. 市役所の窓口や職員（保健師等） |
| 3. 知人・友人 | 8. 社会福祉協議会 | 13. 頼める人がいない |
| 4. 職場の人 | 9. 地域子育て支援センター | 14. 頼むつもりはない |
| 5. 医療機関の医師 | 10. 地域包括支援センター | 15. その他（ ） |

問10 日常生活の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。（ひとつだけ○）

- | |
|--|
| 1. 自分たちの生活に関わることから、できるだけ住民同士で協力して解決したい |
| 2. 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい |
| 3. 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい |
| 4. その他（ ） |

2. 地域活動やボランティア活動などについて

問11 あなたは、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. 現在、継続的に取り組んでいる
2. たまに、取り組むことがある
3. 取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない | 4. 取り組んだことはない
5. 取り組むことができない |
|--|---------------------------------|

問 11-3 へ

問 11 で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。

問 11-2 どのような活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 自治会の活動 | 7. スポーツ団体の活動 |
| 2. 婦人会・女性会の活動 | 8. 趣味等のサークル活動 |
| 3. 子ども会の活動 | 9. ボランティア活動 |
| 4. 老人クラブの活動 | 10. NPO活動 |
| 5. PTAの活動 | 11. 地域サロン活動 |
| 6. 子育てサークルの活動 | 12. その他（ ） |

問 11 で「4」「5」を選んだ人におたずねします。

問 11-3 現在活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 自治会等の組織に入っていない | 7. 家族の理解が得られない |
| 2. 仕事などの都合で機会がない | 8. 体調がすぐれない |
| 3. 参加方法がわからない | 9. 一緒に活動する仲間がいない |
| 4. 時間がない | 10. わずらわしい |
| 5. 興味がない | 11. 新型コロナウイルスの影響でできない |
| 6. 経済的な負担が大きい | 12. その他（ ） |

問12 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等に、どの程度取り組んでいきたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. 積極的に取り組んでいきたい
2. できるだけ取り組んでいきたい
3. 機会があれば取り組んでもよい | 4. あまり取り組みたくない
5. 取り組むことができない |
|--|----------------------------------|

問 12-2 へ

問 13 へ

問 12 で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。

問 12-2 どのような条件であれば、活動・参加したいと思いますか。
 （あてはまるものすべてに○）

1. 活動情報の提供がある
2. 友人等と一緒に参加できる
3. 身近なところで活動できる
4. 活動時間や曜日が自由
5. 気軽に参加できる
6. 適切な指導者やリーダーがいる
7. 特技や知識が活かせる
8. やりがいがある
9. 身体的な負担が少ない
10. 経済的な負担が少ない
11. 特にない
12. その他（ ）

3. 福祉サービス・相談について

問13 あなたは「福祉」に関心がありますか。(ひとつだけ○)

1. とても関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

問14 下野市は子どもや高齢者、障がいのある人などにとって暮らしやすいまちだと思いますか。
(ひとつだけ○)

1. 暮らしやすいと思う 4. 暮らしやすいとは思わない
2. まあまあ暮らしやすいと思う 5. わからない
3. あまり暮らしやすいとは思わない

問15 下野市は子どもや高齢者、障がいのある人などに限らず、様々な悩みや困難を抱える方にとって、相談がしやすいなど、暮らしやすいまちだと思いますか。（ひとつだけ○）

1. 暮らしやすいと思う 4. 暮らしやすいとは思わない
2. まあまあ暮らしやすいと思う 5. わからない
3. あまり暮らしやすいとは思わない



Flowchart for Question 16:

- 1. 十分入手できている
- 2. 十分ではないが、入手できている
- 3. 入手できていない
- 4. 今のところ情報を得る必要がない

Arrows indicate the flow:

- From 1 and 2 to 問 16 で「1」「2」を選んだ場合におおむねの目安
- From 3 and 4 to 問 17 へ

問 16-2 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 問17 あなたは、次の団体や機関・制度等を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 問18 あなたは、再犯防止に協力する民間協力者として、次の方々がいることを知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 問19 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(ひとつだけ○)

- 8

問20 社会福祉協議会の広報紙「しもつけ社協だより」(年6回発行)をご存じですか。(ひとつだけ○)

1. 読んでいる
2. 興味があるところは読む
3. 知っているが読んでいない
4. 知らない



問21 地域で暮らしやすくしていくために、社会福祉協議会で特に取り組んでほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 福祉に関する総合相談窓口 | 9. 高齢者の福祉サービス |
| 2. 福祉・ボランティアに関する情報収集・発信 | 10. 障がい児者の福祉サービス |
| 3. 児童・生徒・市民向けの福祉教育の推進 | 11. 子育てに関する支援 |
| 4. 世代を超えた交流の場づくり・イベントの開催 | 12. 生活困窮者への支援 |
| 5. ボランティア活動支援(育成・充実) | 13. 権利擁護
(法人後見事業・日常生活自立支援事業) |
| 6. 災害ボランティアセンターの運営 | 14. わからない |
| 7. 各種福祉団体やサロンの育成・支援 | 15. その他() |
| 8. 地区社協の体制整備・支援 | |

4. 権利擁護について

問22 判断能力が十分でない方の権利を守るための、以下の制度について知っていますか。(ア・イそれぞれ、ひとつずつ○)

		知っている	制度名は知っているが、内容は知らない	制度名も内容も知らない
ア	成年後見制度	1	2	3
イ	日常生活自立支援事業(あすてらす)	1	2	3

権利擁護に関する制度

【成年後見制度】

障がいや認知症などで判断能力が十分でない場合、ご本人に代わり財産管理や施設入所・入院の契約手続きなどを家庭裁判所が選任した後見人等が法的に支援する制度です。

【日常生活自立支援事業(あすてらす)】

認知症の高齢者や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力に不安がある方に対して、本人との契約により福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援を行うことで、地域で安心して自立した生活が送れるようにする事業です。



問23 将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(ひとつだけ○)

1. 利用したい	2. 利用したくない	3. わからない
----------	------------	----------

↓

↓

問 23 で「1」を選んだ人におたずねします。

問 23-3 へ

問 23-2 成年後見制度を利用することになった場合、誰に後見人になって支援してほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 配偶者や子どもなどの親族 | 4. 市民後見人 |
| 2. 弁護士や司法書士などの専門職 | 5. わからない |
| 3. 社会福祉協議会などの団体 | 6. その他 () |

問 23 で「2」「3」を選んだ人におたずねします。

問 23-3 「利用したくない」あるいは「わからない」と答えた理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 制度の内容や利用方法がよくわからない |) |
| 2. 制度を利用する際の手続きが複雑そうである | |
| 3. 他人に財産管理を任せることに抵抗がある | |
| 4. 利用するための費用(経済的負担)がかかる | |
| 5. 制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたい | |
| 6. 特に理由はない | |
| 7. その他 () | |

5. 地域福祉に関する施策について

問24 あなたは、地域福祉を進めるための以下の計画を知っていますか。
(ア・イそれぞれ、ひとつずつ○)

		知っている	計画名は知っているが、内容は知らない	計画名も内容も知らない
ア	下野市地域福祉計画	1	2	3
イ	下野市地域福祉活動計画	1	2	3

問25 あなたは、地域福祉を進めるためには、市民の参加・協力が必要とされていることを知っていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問26 下野市の保健福祉施策(サービス)について、あなたはどのように感じていますか。
(ひとつだけ○)

1. とても充実している
2. まあまあ充実している
3. あまり充実していない
4. 充実していない
5. わからない

問27 下野市の保健福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取り組みはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 隣近所など、周囲の理解と協力による、支え合い助け合えるまちづくりをすすめる
2. 災害時に支援を必要とする人の把握と支援体制を充実させる
3. ボランティア団体など住民活動への援助を充実させる
4. 年齢や障がいの有無にかかわらず地域で活動できる機会をつくる
5. 世代や属性を超えて相談や交流ができる、場や居場所を地域に整備する
6. どんなことでも相談できる、相談支援体制を充実させる
7. 悩みや困難を抱える人を見つける仕組みづくりをすすめる
8. 健康や福祉についての情報提供を充実させる
9. 健康づくりや生きがいづくりが盛んなまちづくりをすすめる
10. 生活が困窮した方への援助を充実させる
11. 成年後見制度などの権利擁護にかかる取り組みを推進する
12. 犯罪をした者が社会に復帰するための支援を推進する
13. 交通の利便性の確保をすすめる
14. 道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる
15. その他 ()

地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係性



「下野市地域福祉計画」は、地域福祉を推進するための「基盤や仕組み」の整備に向けて、理念や目標、方向性、具体的取り組み等を示した市による行政計画です。

一方、「下野市地域福祉活動計画」は、「下野市地域福祉計画」を実行するための、地域住民や福祉関係団体の活動・行動について示した社会福祉協議会による行動計画です。

これら2つの計画は、車の両輪のような関係であり、どちらも地域福祉の推進を目的としていることから、下野市では同じ理念や目標のもと、両計画を一体的に策定しています。

6. あなたご自身について

問28 あなたの年代はどれですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 4. 40歳代 | 7. 70歳代 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | 8. 80歳以上 |
| 3. 30歳代 | 6. 60歳代 | |

問29 あなたが住んでいる中学校区は次のどれですか。(ひとつだけ○)

1. 南河内中学校区
2. 南河内第二中学校区
3. 石橋中学校区
4. 国分寺中学校区

問30 あなたは現在の地区(問29で回答された中学校区)に何年住んでいますか。
(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 50年以上住んでいる | 4. 5～9年住んでいる |
| 2. 20～49年住んでいる | 5. 住みはじめて5年に満たない |
| 3. 10～19年住んでいる | |

問31 普段の1日あたりの就労時間(休憩時間を含む)はどのくらいですか。一定でない場合は、
もっとも多いパターンについてお答えください。(ひとつだけ○)

1. 就労していない(新型コロナウイルスの影響はない)
2. 就労していない(新型コロナウイルスの影響がある)
3. 4時間未満
4. 4～8時間未満
5. 8～12時間未満
6. 12時間以上

問32 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. ひとり暮らし世帯 | 4. 親と子と孫の3世代世帯 |
| 2. 夫婦のみの世帯 | 5. その他() |
| 3. 親と子の2世代世帯 | |

7. 市からの情報について

問33 あなたは、どのように市政に関する情報を得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. ホームページ | 4. ツイッター | 7. ケーブルテレビ |
| 2. 広報紙 | 5. メール | 8. その他() |
| 3. ラジオ | 6. データ放送 | |



問34 あなたがラジオを聴く際に利用する機器はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. カーラジオ | 4. スマートフォン | 7. 聴かない |
| 2. ラジカセ | 5. パソコン | 8. その他() |
| 3. 携帯型ラジオ | 6. 防災ラジオ | |

問35 あなたは、下野コミュニティFM「FM ゆうがお」を知っていますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|----------------|-------------------|---------|
| 1. 番組を聴いたことがある | 2. 知っているが聴いたことはない | 3. 知らない |
|----------------|-------------------|---------|



問 36 へ

問 35 で「1」を選んだ人におたずねします。

問 35-2 あなたは、「FM ゆうがお」をどのくらいの頻度で聴きますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|---------|-----------|---------|-------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3回ほど | 3. 週に1回 | 4. 月に1～2回程度 |
|---------|-----------|---------|-------------|



問 35 で「1」を選んだ人におたずねします。

問 35-3 あなたが好きな「FM ゆうがお」の番組はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. さわやかスタジオ879 | 4. ゆうがおパラダイス |
| 2. くらしパレット | 5. 特にない |
| 3. しもつけピタッとラジオ(市提供) | 6. その他() |

「FMゆうがお」って？



FM ゆうがお
キャラクターしもびい

下野市のいろいろな情報を発信する
放送局です。

【聞き方】

- お手持ちのラジオで！ 周波数を FM 87.9MHz に合わせる
- スマートフォンで！ 専用アプリをインストールして
- パソコンで！ 公式ウェブサイトから (<https://fmyugao879.jp>)

防災ラジオ



問36 最後に、地域福祉に関して何かご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、7月26日（月）までに、
同封の封筒に入れて切手を貼らずに投函してください。



しもつけ風土記の丘資料館
イメージキャラクター
ハニワン